土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　二級河川瀬野川水系瀬野川支川51砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名　二級河川瀬野川水系瀬野川支川51砂防激甚災害対策特別緊急事業

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	R-BP.1	**調査位置**	広島県広島市安芸区瀬野町			**北緯**	34° 26′ 39.2492″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2020年 11月 20日 ～ 2020年 11月 26日	**東経**	132° 35′ 45.1779″
調査業者名		**管理技術者**		**担当者**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. +188.38m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°
総削孔長	8.00m					**使用機種**	**試錐機** 東邦-D1
							エンジン 1100 **ポンプ** BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	187.98	0.40		礫混り砂		褐灰				表土。	11/24 0.90
1				シルト混り砂		灰	rd1			湿地堆積砂（旧池底堆積砂）様を呈し非常に緩い。含水大。	
2	186.38	2.00		シルト・礫混り砂		暗灰	rd1			旧池底堆積砂の可能性大きい。含水大。	
3	185.58	2.80		礫混り砂		灰	緩い～中ぐらい			渓流堆積物。渓谷上流からの堆砂でシルト分僅かに混じる。。	
4	184.18	4.20		礫混り砂		灰褐	rd4			基盤花崗岩が強風化し、マサとなって移動し堆積したと推定される。	
5	183.78	4.60		花崗岩		淡褐灰				風化花崗岩。ほぼ棒状コアで採取されるCL～CM級岩。ハンマーの軽い打撃で亀裂沿いに割れる。	
6											
7											
8	180.38	8.00									

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）：(1/180, 3/120)　(1/130, 1/70, 3)　(6, 5, 5)　(10, 40)→75　(50/10)→1500　(50/30)→500

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
4	1.15	1 / 180	3 / 120		4 / 300		
	1.45						
5	2.15	1 / 130	1 / 70	3	5 / 300		
	2.45						
16	3.15	6	5	5	16 / 300		
	3.45						
75	4.15	10	40		50 / 200	200	
	4.35						
1500	5.00	50 / 10			50 / 10	10	
	5.01						
500	6.00	50 / 30			50 / 30	30	
	6.03						

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験　**原位置試験**

削孔月日　11/21　11/24　11/25　11/26